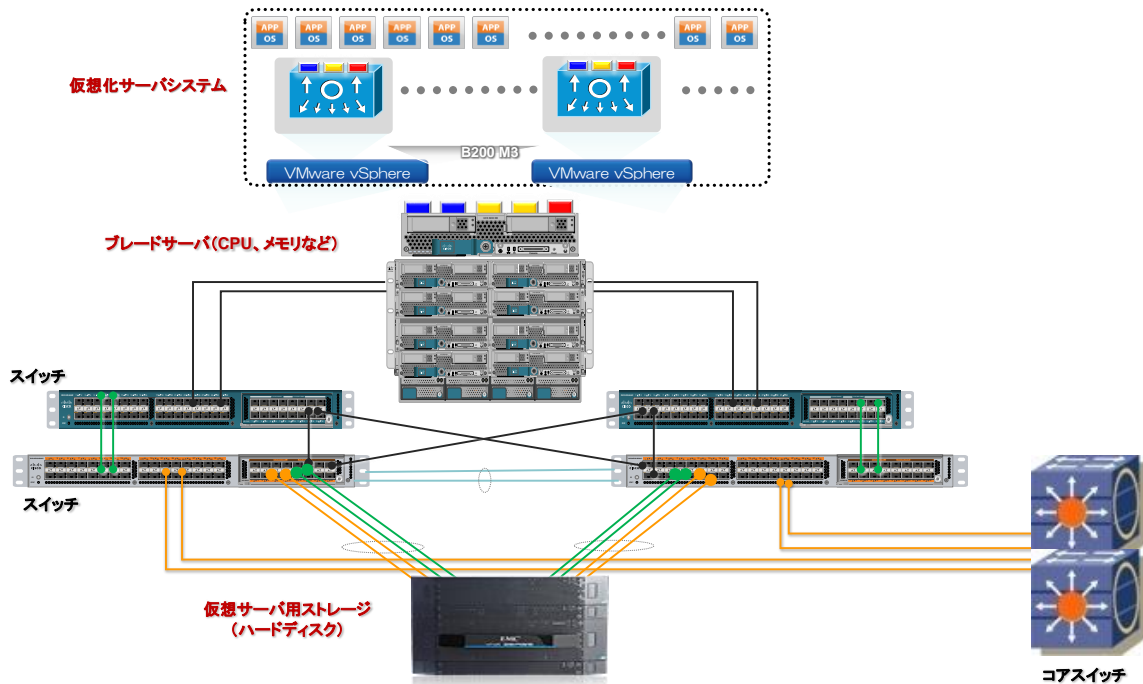


## 仮想化基盤概要

## 1 システム概要

## ● 仮想技術を使用してサーバを仮想化

- 仮想技術を使用して、単一の物理マシン上で複数の仮想マシンを同時に実行
- 仮想化対象：DNS、Webサーバ、Webメールサーバ、ユーザ管理サーバ、ファイルサーバ、グループウェアサーバ、研究者データベース、教員業績評価システム、バイオリソースサーバ、LAP、ADなどのサーバ

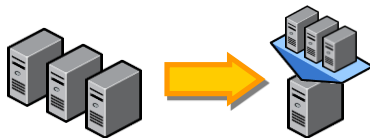


図：仮想化技術によるサーバ配置例

## 2 仮想サーバのメリット

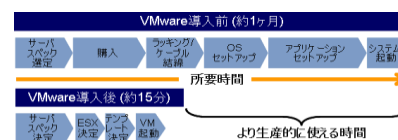
## サーバ統合によるコスト削減

- サーバの集約によりリソースの適切化と有効活用
- サーバの物理台数の削減による省電力化



## 管理性能の向上

- 障害発生時の復旧や突発的なシステム構築の必要性が生じた場合の環境構築が迅速！



## 可用性の向上

- 仮想サーバの全ての情報はファイルとして格納されるため、障害発生時の復旧や移設が簡便！



## ハードウェア非依存

- ハードウェアに依存しないため、すでにサポートされていないOSやシステムを移行・運用できる！

